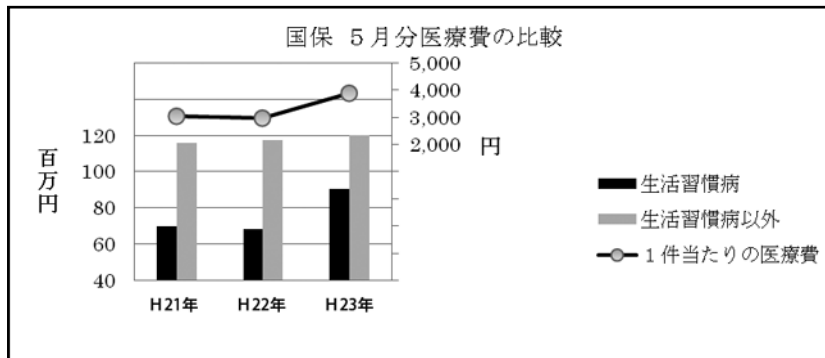


国保会計がピンチ！になっています⑧

今年度の国保会計が負担する療養給付費は10月分診療分まで支出されましたが、一般被保険者分では、対前年比107.5%で大幅な伸びとなっています。このため、12月議会において1億4百万円を超える追加補正予算を計上し、今年度の赤字補てんの為の一般会計繰入金は、2億3千万円強となりました。これは被保険者1人当たり約33,800円になります。

この医療費の伸びは、生活習慣病の治療に要する医療費の大幅な増加によるもので、下のグラフのとおり、平成22年と平成23年の5月分医療費の比較では約2千2百万円、132.3%の伸びとなっており、5月分の1人当たり医療費は県内で最高額に達しています。40歳を過ぎたら年1回は特定健康診査を受診し生活習慣病を予防しましょう。



医療費1件当たりの金額は、3,894円となり対前年比約130.9%となっています。これは高度医療の進展によるものと言えます。平成22年度と今年度10月診療分まで、最も高い医療費1件の金額は右表のようになっています。

年度	主傷病名	医療費
平成22年度	心不全	6,672,030円
平成23年度	狭心症	4,709,110円

◆問い合わせ 健康増進課 医療保険班 ☎0820(77)5502

起業家養成塾

「島スクエアフォーラム2012」

島スクエアでは、本年度の事業報告と講演会を開催します。多数のご参加をお待ちしています。(聴講無料)

●開催日時 2月4日(土) 午後1時開会(正午開場)

●会場 大島文化センター

(大島郡周防大島町大字小松138-1)

●プログラム

・正午 開場

修了生パネル展示、商品販売

・午後1時 開会

挨拶、事業報告、修了生による事業プラン発表

・午後2時30分講演

旭酒造株式会社 代表取締役 桜井博志氏

「ピンチはチャンス 山口の山奥の酒蔵だからできたこ

と」

・午後4時 閉会

主催：大島商船高等専門学校、共催：周防大島町

※詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www.oshima-k.ac.jp/shima-sq/>

【島スクエアとは】

本校において、平成20年度文部科学省公募プログラム「地域再生人材創出拠点の形成」に、「山海空コラボレーションみかん島再生クルー」の課題名で採択された5年間の補助事業。周防大島町が内閣府に認定された地域再生計画と連携した産学官による周防大島再生プロジェクト名の愛称です

●問い合わせ

島スクエア事務局 ☎0820(74)5673

大島商船高等専門学校内(地域協力センター)

☎0820(74)5457

メールアドレス mikanjima@oshima-k.ac.jp